

～社会福祉法人 菊愛会 広報誌～

VOL.10

秋号

2015年10月

ほっとまむ

- 特集1 【叙勲「瑞宝双光章」受賞者 ～喜びの声～】
- 特集2 【全国グループホーム等研修会発表報告】
- 部会・委員会活動報告
- 各事業所の活動紹介（7月～9月）
- 特集3 【納涼祭特集】
- お知らせ 【輝なっせフォーラム】

『ほっとまむ』とは・・・

鉢植えの菊の花を意味します。菊愛会の各事業所を菊の花びらに例え、花びら一枚一枚が寄り添い、重なり合い、凛と咲き誇る菊の花のようにとの想いを込めています。

ほっとまむは、菊愛会の「感・共・和」を伝える広報誌です。

利用者様への想い



社会福祉法人 菊愛会
生活介護事業所ほほえみ
サービス管理責任者兼主任支援員

吉良 淳二

わらび学園（現 障がい者サポートホームわらび）に就職し、当初利用者様とのコミュニケーションの難しさに戸惑い、自分に出来るのだろうかという不安の中、あっという間に月日が過ぎていったような気がします。

利用者の皆様と関わる中で、特に感じたのが利用者様方の関係性で、中には自分をうまく表現できず、言動によりトラブルになったり、悲しい思いをされる事も多々ありました。その時に、利用者様の思いをうまくくみ取ることが大切である事を痛感しました。

現在、所属している「生活介護事業所ほほえみ」は平成23年4月1日に開設し4年目となりますが、「わらび学園通所部」を含めると、長い方では平成13年度から足掛け14年もご利用いただいている利用者様もおられます。

又、わらび学園のショートステイを小学校進学以前に利用されていた利用者様にも現在「ほほえみ」をご利用いただき嬉しい限りです。段々と利用年数が増えて来ると煩惱もでてきては、過去の思い出が回想されます。

利用者様の笑顔に励まされながら支援をさせていただく中で、利用者の笑顔や感謝の言葉を聴けること、他の職員といろいろな事を考え支援をしていく中で「楽しかった、また“ほほえみ”に行きたい」と言われることが励みになります。

当事業所の利用者の皆様は高齢になりつつありますが、できる事が維持されたり、増えてたりすることで自信に繋がっていきます。

利用者様の笑顔が私達の糧となり、多くの利用者様と積極的に関わりながら、感謝の気持ちを忘れず、共に過ごせる時間を大切にしながら、皆様と共に「一歩、一歩」前進して行きたいと思えます。



防火防災担当 中川 一喜 氏 叙勲 “瑞宝双光章” 受章

このたび秋の叙勲において、法人職員である防火防災担当の中川 一喜 氏が消防本部職員時代からの消防業務等の永年にわたる社会に貢献した功績により「瑞宝双光章」受章の荣誉に浴されました。

この輝かしい荣誉はご本人のみならず私ども社会福祉法人 菊愛会にとりましてこの上ない喜びであり、心からお祝いを申し上げるとともに多くの皆様にご紹介させていただきます。

～ 喜びの声 ～

社会福祉法人 菊愛会
防火防災担当
中川 一喜



このたび危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」を受章しました。

この受章は警察・消防・自衛隊など危険な仕事に取組み、社会に貢献した人の功労を称えるという趣旨のものですが、1969年に菊池市消防本部職員として採用され、38年間消防業務に携わってきました。その間家族をはじめ消防団の方々や行政また同じ釜の飯を食った仲間たちの支えがあったからこそ、このたびの受章につながったものだとして深く感謝しております。

消防の思い出は数多くありますが、消防団の操法訓練や幼年消防クラブ・少年消防クラブの指導また、数えきれないほどの災害現場への出動、中でも土砂災害で生き埋めになった母子を救い出した事や火災出動で消火作業中屋根から転落し、足の靭帯を切るケガをしたことなどが思い出されます。

今、当法人において防火防災の仕事に携わっておりますが、「人命第一」を信条に高齢者の方、障がいのある方々を悲惨な災害から守るべく日々精進したいと思います。



◇ 中川氏消防関係章授与経歴 ◇

- 平成 2年3月 7日 全国消防庁会長から永年勤続功労章を授与
- 平成 4年3月31日 熊本県消防協会会長から功績章を授与
- 平成 7年1月30日 熊本県知事から永年勤続功労章を授与
- 平成12年2月 9日 日本消防協会会長から精績章を授与
- 平成12年2月15日 全国消防長会長永年勤続功労章を授与
- 平成18年3月 3日 消防庁長官から永年勤続功労章を授与



全国グループホーム等研修会の発表を終えて…



地域生活支援事業部
あおぞら・春田 隆
イズム 藤木知子



8月に宮城県仙台市で開催された『第27回 全国グループホーム等研修会』で当事業部の実践及び将来の展望を発表してきました。

今回のテーマは“グループホームの高齢化対策と今後の対応を共に考える“という
ことで…実に深く、難しいテーマで資料作成も苦戦っ！！何度も心が折れてしまいそ
うな中、やっとこ資料完成★★

今回のポイントは、各事業所が今できることとは？事業展開の重要性！！をお話し
してきました。

まずはイズム…「地域での生活を！」と進められてきた、現在のグループホーム事
業と「高齢・重度化への対応」を求められる現状との厚い壁を『今、私達が出来るこ
とをやろうっ！！』という言葉キーワードに障がい福祉サービスと介護保険サービ
スの活用をすることで、本人の望むグループホームでの生活が可能になっているとい
う実例を報告しました。

次にあおぞら…入居者状況や事例を振り返り、事業所の課題整理を行う事で見えて
きた課題に対して、『中長期計画』を立案し、3年後…5年後に入居者のためにある
べき事業所をセクションに分けて、事業展開していく必要性を報告しました。

ハード面やソフト面等の課題は、誰でもわかっていること…事業展開をしていかな
ければいけない時期にきたグループホーム事業で私達が1番に取り組むべき課題は『
医療的ケア』の確立。“看護ステーション”の設置なしでは今後グループホームで高
齢及び重度化した入居者をサポートするのは実に困難なことです。

この課題をクリアすることで、入居者1人1人の♥ふつうL i f e♥が実現するの
ではないかと思えます。

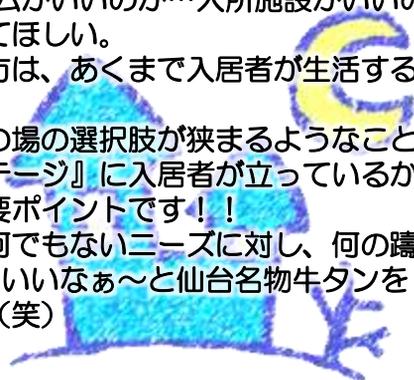
決して簡単なこと…ではない課題に対し、どう事業展開をしていくのかっ？！
私達の腕が試される時代になってきたのだと強く感じます。

高齢になり、重度化しても住み慣れたグループホームがいいのか…入所施設がいいの
か…老人施設がいいのか…それは、入居者本人に決めてほしい。

事業部が考える、これからのグループホームの在り方は、あくまで入居者が生活す
場の選択肢の1つと捉えます。

ただ、高齢・重度化してきたからという理由で生活の場の選択肢が狭まるようなこ
とがないように、常に『自己選択・決定が可能な環境ステージ』に入居者が立っているか、
『自分で決めた自分らしい生活』を送っているかが重要ポイントです！！

「私はずっとグループホームで暮らしたい」という何でもないニーズに対し、何の躊
躇もなく「OK！！」とこたえられる事業所を創れたらいいなあ～と仙台名物牛タンを
食べながら、カシオレ片手に語り合った研修会でした（笑）



菊愛会各委員会・各部会 活動報告

■ 将来構想委員会



将来構想委員会の現状取り組み

この度、社会福祉法人菊愛会の中長期ビジョンについて作成させて頂きました。それに伴い、8月下旬より全職員を対象とし、各事業所の会議や勉強会時の際に、担当委員が出向きアンケートを実施させて頂いています。

今は、各事業所より回収したアンケートの集計を行っている段階あり、アンケート調査がまだ出来ていない事業所もありますが、10月までには終了し、集計・分析（グラフ化）し、2月までに各事業所へ分析結果・課題等を提案します。その提案で事業所での強み・弱みを知り、次年度への取り組みに反映させて頂きたいと思えます。

このアンケートは悪いところを指摘するものではなく、今の現状を知っていただき、改善に繋げていく為の取り組みですのでご理解ください。また、このアンケートは3年に渡り行いますので、各事業所・職員の皆様にはすべて参加して頂きますようお願い申し上げます。

■ 虐待防止委員会

【活動の報告】

第2回委員会：平成27年7月10日（金）

取組み：雛形による虐待防止マニュアル作成について グループ討議

第3回委員会：平成27年9月18日（金）

取組み：雛形による虐待防止マニュアル作成について グループ討議

【 成 果 】

グループ討議を重ねた結果、グループ分けの見直しを行い下記のとおりグループ編成を図った。カテゴリーを作ることで、同じような事業所形態で協議することができる。

新しいグループごとに作成したマニュアルを整理して、法人としての虐待防止マニュアルに反映させる。

全体管理：出口邦弘委員長

グループ名	カテゴリー	事業所名	メンバー
①	入所	サポートホームわらび こすもす荘 ふじのわ荘 あおぞら	平山理恵 荒尾奈美 森田里恵 小林拓麻
②	通所	かもん・ゆ〜す 清流荘 ほほえみ すまいる 輝なっせ つどい	赤星宗昌 松永里佳 坂本真弓 芹川拓郎 仙波寛 伊豫歩
③	訪問	相談支援事業部 へるぷねっと がまだす ゆめぷらん たまゆら	甲斐裕基 光堀晶子 内田哲郎 永田智博

■ 研修企画委員会

研修企画委員会では、新人研修に続き介護福祉士取得への勉強会を開催しており、多くの研修へご参加頂き有難うございます。

8月に外部講師をお招きし、新人研修の一環として「社会人マナー研修会」を行いました。社会人となった早期の段階で必要な一般常識、マナー等習得することは重要だと考えます。しいては法人全体の評価が個人の行動に影響されることへの理解と責任を持っていただければと思い企画させていただきました。新人研修と名は打っていますが中堅からベテランまで多数の職員にご参加いただきました。

現在は、介護福祉士取得の勉強会において、座学研修を行い、次回からは実技演習を行っていきます。今の福祉制度において専門的な支援、介護及び資格というのは重要になっており、それに対する事業所の加算も年々手厚くなっている所です。

利用者支援においても、専門的技術を持った職員が対応する事による安心感を与え、よりよい支援になるものと思っておりますのでご参加の程、お願い致します。

また研修企画委員会では、他の事業所や委員会での研修依頼をお受けしておりますので、何かありましたらご連絡いただければと思います。

■ 福利厚生部会

8月26日(水)に第2回事業所対抗ボウリング大会を開催しました。

前回優勝の“あおぞら”から優勝杯が返還されゲームが開始されました。スコアの伸びも良かったようでハイタッチが飛び交い、雄叫びが聞こえる場面も見られました。前回の熱気をさらに上回る白熱のゲームは“ふじのわ荘”の優勝で幕を下ろしました。

入賞した事業所の皆さんおめでとうございます。
参加してくれた皆さんありがとうございました。
また次回皆さんが楽しめるような企画を用意したいと思います。



入賞おめでとうございます

■ 苦情解決委員会

- 第1回：5月26日 各事業所から苦情と思われる事案を発表、委員からの回答。
- 第2回：7月21日 各事業所での苦情受付と苦情対応。
事業所独自のマニュアル作成について協議。
- 第3回：9月 2日 事業所独自のマニュアル作成について協議。

苦情解決委員会の活動としては、福祉に携わる職員が苦情を発生させないための基礎知識を学ぶことから始めています。利用者からの訴えをどう捉えるか？苦情と要望の違いが明確に判断できない等の意見が多く出ています。

社会福祉法82条で、「社会福祉事業の経営者及び職員は、常に、その提供する福祉サービスについて、利用者からの苦情に対して適切な解決に努めなければならない。」と記載されていますが、職員が苦情と虐待の違いや要望を明確に把握していない事もあり、菊愛会苦情解決委員会では苦情解決要綱とは別に事業所独自の“苦情解決マニュアル”を作成する方向で協議を進めています。
今年度で作成できるかは解りませんが、委員会のメンバーと協議を重ねながら結果を出していきたいと考えます。

法人用パンフレット

苦情解決相談のご案内

当事業所では、福祉サービスを安心して利用頂くために
苦情相談窓口体制を整備しています

皆様の苦情や要望をお聞かせください。

契約不履行だ。

辞めたくなった。

苦情受付担当者
氏名

職員の態度に
傷ついた。

苦情解決責任者
氏名

お気軽にご相談ください。

第三者委員：氏名
連絡先 TEL

第三者委員：氏名
連絡先 TEL

第三者委員：氏名
連絡先 TEL

なお、こちらでも相談をお受けしています。

福祉サービス運営適正委員会 096-324-5471 (熊本県社会福祉協議会内)
 〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉総合センター

受付時間 9:00~17:00 (土日祝日は除く)

■ 医務担当部会

平成27年8月11日 於：総合福祉センター コムサール2階

「熱中症・脱水予防対策、食中毒予防対策について」の研修会を開催いたしました。

法人内事業所より計36名の参加をいただき、誠にありがとうございました。



11月には高齢支援事業部合同の研修会(感染症・インフルエンザ予防策)を予定していますので、何卒ご参加の程よろしく願いいたします。

■ 食事担当部会

食事担当部会では、通常一人で業務する方が多く、様々な疑問だったり悩みなどを抱えて業務にあたっている方が多い為、今回は悩みや愚痴?など言いたいことを言い合って解決しなくてもここでリセット出来る集まりになればと思い計画しました。

8名の方の参加がありさまざまな意見や疑問・質問が出ました。同じようなことに関しての対処方法を意見交換することでの「気づき!!!」や「やり方」など参考にさせて頂いています。

今回は、血圧や糖尿病の方などいらっしゃるので“減塩のポイント”だけに絞って、実際にお味噌汁を作って試食して頂きました。

■ 同じ塩分濃度でも野菜などの具材を沢山入れる事により汁の量を少なくできるので、塩分の摂取量が減ります。

■ 「通常の塩分量で味つけしたお味噌汁」と「柑橘類を使って減塩にしたお味噌汁」 味に変化をつけることも大切です。

“塩”を使わず調理することで健康面の維持を行う方法を学びました。

食と健康は深いつながりが有ります。利用者の方の健康を預かる者として、衛生に気をつけこれからも愛情いっぱいの食事作りを頑張っていきたいと思えます。



障がい者サポートホーム わらび

〒861-1682
熊本市菊池市重味2380-7
TEL(0968)
27-1381
FAX(0968)
27-1461

～施設入所支援とは～

施設に入所する障害のある方に対し、主として夜間において、入浴、排せつ及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言、その他の必要な日常生活上の支援を行います。

～短期入所とは～

居宅においてその介護を行う者の疾病その他の理由により、短期間の入所を必要とする障害のある方に対し、入浴、排せつ及び食事その他の必要な保護を行います。

高森湧水トンネル

そうめんながし

すいか割り



きらめき大会



納涼祭



わらびレンジャー参上

9月12日に納涼祭を開催しました。納涼祭では、皆さん浴衣姿を披露していただきました。とってもお似合いです。わらびレンジャーやカラオケ大会など皆で参加し盛り上がった納涼祭でした。やきとり・焼きそば・あげたこ・フライドポテト・クレープ・アイス・フルーツ盛り・輪投げ・射的・花火など食べ物も出店もたくさんあって 楽しさいっぱい・お腹もいっぱいの日でした。

「リスクマネジメント」について

来年4月開始に向けた動き

- ・担当支援員の配置
- ・外部講師による研修受講

今後の予定

- ・ヒヤリハットなどの報告手段発展の明確化
- ・全支援員に対しての研修

日付	行事予定
10月11日	障がい者スポーツ大会
11月15日	菊池こころのネットワークフェア
12月25日	望年会

地域生活支援事業所 あおぞら

〒861-1324
熊本市菊池市野間口488-13

TEL(0968)

25-3811

FAX(0968)

25-3812

～共同生活援助(グループホーム)とは～

グループホームとは、障害のある方に対して、主に夜間において、共同生活を営む住居で 相談、入浴、排せつまたは食事の介護、その他の日常生活上の援助・支援を受けながら、地域のアパート、マンション、一戸建て等で生活する居住の場を言います。入所施設と比べると規模が小さく、数人で暮らす生活の場です。



7月14日は、そうめん流しを行いました。暑い夏には“これ”が一番です!!!



9月14日に今年も「同心会」の皆さんによるお祭りのおはやしが披露されました。♪♪♪

9月20日 恒例「あおぞら 秋まつり」

恒例となりました秋まつりです。今回も、地域の皆さんをお招きしての開催となりました。昨年より参加される人数が増えており、少しずつ定着しているように思えます。



「リスクマネジメント」について

“あおぞら”では、事故報告書・ヒヤリハット・アザ傷ノートを作成しています。支援に於いての気づきや出来事を記録に残して今後のリスクに対応するため随時記録してポイントを整理し支援者会議にて報告を行います。小さな傷がどの様にして出来たのか？支援による回避が出来ることなのかを目的に作成し周知する事で、より深い支援の体制づくりとしての取り組みです。リスクマネジメントの担当を決め仕組みと目的を明確にしマニュアルを作成してOJTにて講習会を行いました。

日付	行事予定
10月14日 10月24日	障がい者スポーツ大会 あおぞらスポーツ大会
11月	調理実習（アンケートにより実施）
12月	望年会

生活介護事業所 すまいる

〒861-1306
熊本県菊池市隈府大琳寺288-2

TEL(0968)

41-5851

FAX(0968)

41-5853

～ 生活介護事業とは ～

常時介護が必要な障がい者に対し、食事・入浴・排泄等の介護や日常生活の支援、軽作業等の生産活動や創作的活動の機会の提供、身体能力や日常生活能力の維持・向上を目的として、必要な介護等の福祉サービスを実施しています。

○障がい程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合は区分4）以上である者。
○年齢が50歳以上で、障がい程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。

生活介護事業所すまいるでは、年齢や心身の発達状況に応じて基本的な生活習慣の確立・自立を目標とし、生活能力や身体機能の維持・向上を図り、障がいを越えて利用者さんと共に過ごせる豊かな時間を目指しています。また「農作業・園芸活動」「パチンコ台解体作業」「手芸・創作活動」「運動」を主な活動として行い、住み慣れた地域で暮らし、活動する豊かな地域生活の実現に向けて取り組んでいます。

行事・活動紹介

「きらめき大会」

7月4日(土) 小国ドーム

当日は雨が降っていましたが、利用者の皆様は会場へ着くと一気にやる気モードに！最後まで笑顔で楽しんでいました♪



「そうめん流し」

7月29日(水)

「そうめん流し」では手作りのそうめん流し台で、皆さん目を輝かせながら、流れるそうめんに夢中になっていらっしゃいました。



「かき氷作り」

8月22日(土)

かき氷を作って食べました♪暑い日にはとっても嬉しい冷たいかき氷に皆さん1杯では足りず、お代わりして食べていました！！



「誕生日会」

9月28日(月)

4月から9月生まれの方のお誕生日会を行いました。利用者様によるカラオケ大会もあり、大きなケーキを食べて大満足の会になりました♪



□ すまいる勉強会 □

「すまいる」では定期的に職員勉強会を実施しています。今回は9月4日に「合理的配慮」及び「高齢者疑似体験」についての勉強会を行いました。



「リスクマネジメント」について

- ・9月11日にすまいるにて、リスクマネジメントの勉強会を行いました。
 - ・普段の支援や日常に潜む、些細なリスクを見逃さず、「安全・安心」な事業所とするため、また、危険に関する情報を共有するためインシデントレポート（ヒヤリハット報告書）を作り直し、事故を未然に防ぐためのツールとしています。
- すまいるの職員は危険に関して「ハインリッヒの法則」を常に意識しています。



日付	行事予定
10月	・作業工賃支払
11月	・すまいる運動会 ・菊池こころのネットワークフェア
12月	・クリスマス会

生活介護事業所 ほほえみ

〒861-1331
熊本県菊池市隈府473-15

TEL(0968)

24-9080

FAX(0968)

36-9084

～ 生活介護事業とは ～

常時介護が必要な障がい者に対し、食事・入浴・排泄等の介護や日常生活の支援、軽作業等の生産活動や創作的活動の機会の提供、身体能力や日常生活能力の維持・向上を目的として、必要な介護等の福祉サービスを実施しています。

○障がい程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合は区分4）以上である者。
○年齢が50歳以上で、障がい程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。

生活介護事業所ほほえみでは、利用者さんの個々に持っている力にどのような働きがけをすれば、上手に伸ばしていけるかを考え、「できない」ではなく「できるかもしれない」の視点で支援を行います。
また軽作業（主にフルーツネット等）では、能力に応じた支援を行うことで、作業することの楽しさや自信、自主性、集中力をもって参加できるように取り組んでいます。

行事・活動紹介

ボウリング in 菊陽ボウル

7月8日

ボウリングに出掛けました。皆さん上手に投げられていました。自分で投げる事の出来ない方は補助具を使って一緒に楽しまれていました。



高森湧水七夕祭り見学 in 湧水トンネル

7月15日

湧水トンネルに出掛けました。トンネル内はとても涼しく、過ごしやすい場所でした。また、色々な飾りがしてあり、利用者の方々も見られていました。



カレー作り（調理自習）

8月12日

カレー作りをしました。ほほえみの畑で採れた野菜やひき肉を入れたカレーで、利用者の方には野菜を切ったり、ひき肉を炒めたり、じっくりコトコト煮込んでいただき、昼食に皆さんで食べました～！！



敬老会

9月12日

地域の老人会の方々にお越しいただいて、敬老会を開催しました。演歌体操をしたり、利用者の方に日舞を披露して頂いたり、一緒に「菊池音頭」を踊ったりと皆さん楽しまれていました。



団子作り（調理実習）

9月30日

調理実習で団子作りをしました。利用者の方には団子の生地を丸めて、お湯にくぐらせる工程を行っていただきました。お湯にくぐらせている間「まだ浮かないかな～・・・」と待ち遠しい様子で待つておられました。手作りのみたらし餡ときなこをかけて美味しく食べていました。



「リスクマネジメント」について

～ 室内転倒について ～

1) 取り組み

想定できるだけ危険を予知し対策をしています。
利用者が集まるテレビの側には、ジョイントマットを敷き、柱の角やトイレの角の部分には、安心クッション（衝撃吸収材）を使用しています。

2) 成果

マットを敷く事で転倒時の衝撃の吸収や怪我の防止に繋がっています。

3) 課題

徘徊の多い利用者の方に対しての、ジョイントマットや安心クッションの設置場所

日付	行事予定
10月	7日 染め出し・清流公園歩行
	14日 動物園見学
	21日 ホットケーキ作り
	28日 芋ほり
11月	4日 染め出し・歩行
	11日 バーベキュー
	18日 ボウリング
	25日 調理実習
12月	望年会 門松作り

地域活動支援センター つ ど い

〒861-1331
 熊本県菊池市隈府473-15
TEL(0968)
36-9750
FAX(0968)
36-9750

～ 地域活動支援センター事業とは ～

地域で暮らす障がいのある方の地域社会との交流、社会復帰、自立支援を目的とし、余暇活動の時間を楽しんだり、イベントへの参加など地域の実情に応じた創作的活動、生産活動の機会の提供を行い、有意義な時間を過ごして頂き、地域生活支援の促進を図ります。

地域活動支援センターつどいでは、日常生活に必要な便宜の供与を適切に行い、利用者の方が有意義で充実した生活を送ることができるようなサービス提供を行います。特に余暇活動では、生活の幅を広げるという重要な役割を担っており、一人一人の意見を尊重した支援を行っていきます。

行事・活動紹介

きらめき大会 in 小国ドーム

久しぶりに小国ドームで『きらめき大会』が開催されました!!
 いつもより早い集合時間でお腹が空いたのかパンくい競争ではものすごいスピードで走って取りに行かれてました!! (おかげで写真がブレてます笑)



ドライブ ～松原海水浴場～

『夏!!』といえば『海!!』ということでドライブがでら「松原海水浴場」に行ってきました!!
 お盆中にもかかわらず人は少なく涼しかったんです!! 久しぶりに海に来て周りを散策したり
 ゆっくり海を眺めたりと大満足の皆さんでした!!



恐竜展 in 御船町恐竜博物館

数年ぶりに恐竜展に行きました。最終日に行ったため、人も多かったですが、
 いろんな恐竜をじっくり見ることが出来ました。見ながら「ホー」「えずかねえ」と
 いう言葉もろろ…ヒトの進化の展示では骸骨もあり「コレ俺～(笑)」と盛り上がって
 いました!!



「リスクマネジメント」について

取り組み

- ・リスクを事故に結び付けないようにするには何が必要かを考える
 - ・拘束ゼロを徹底し、拘束をせずに転倒防止策を考える。
 - ・事故リスクというのは、現場における日々の利用者支援の中に潜んでいます。
- それを明らかにする中で、そのリスクを事故に結び付けないようにするには何が必要かを考える。

成果・課題

- ・現在、転倒などの事故等は起きていない。しかし、起きてから対策を考えるのは遅いため、マニュアル作成を行なう。
- ・もし事故等が起ったら、原因を追究し『未然防止』『直前防止』『応急処置』を行なう。

日付	行事予定
10月	フルーツ狩り
11月	フルーツ狩り ドライブ
12月	餅つき クリスマス会

調理実習・カラオケ・・・毎月2回

地域生活支援事業所



〒861-1331
 熊本県菊池市隈府315
 TEL(0968)
41-4777
 FAX(0968)
41-4778

～共同生活援助(グループホーム)とは～

グループホームとは、障害のある方に対して、主に夜間において、共同生活を営む住居で 相談、入浴、排せつ
 または食事の介護、その他の日常生活上の援助・支援を受けながら、地域のアパート、マンション、一戸建て等で
 生活する居住の場を言います。入所施設と比べると規模が小さく、数人で暮らす生活の場です。

毎年恒例となりました、他法人事業所とのフットベースボール練習試合&キャンプへ行ってきました。

1年ぶりに練習試合をしたのですが、今年は緊張とは無縁!!!
 日頃の練習の成果を十分に発揮し自分たちの力を出し切って連勝
 でした★★

本番の試合でも最高のプレーで優勝できるよう、皆さん応援してくださいね♡



その後の打上げ…BBQの宴は深夜まで行われました… (> : <)



テーマ 『リスクマネジメントについて』

1) 実践の内容

⇒入居者の尊厳を保ち、職員等の権利を守るためのサポートを実践

2) 成果と課題

⇒まだまだ、課題が多いのですが…リスクが生じる前に話し合いやミーティングを行い、入居者へ安心して楽しい生活を提供できるように心掛けています!!

行 事 予 定



10月
熊本県施設親善球技大会



11月
日帰り旅行(予定)



12月
イズム 忘年会



熊本県北部障害者就業・生活支援センター

がまだす

〒861-1331
熊本県菊池市隈府469-10

TEL(0968)
25-1899
FAX(0968)
25-6602

～障害者就業・生活支援センターとは～

障害者の職業的自立を図るために、地域の関係機関と連携しながら、就職に向けた準備や職場に適応・定着するための支援、日常生活や地域生活に関する助言など就業面及び生活面の一体的な相談支援を行います。

☆平成27年度第1回菊池地域就業支援ネットワーク会議☆

8月21日(金)総合福祉センターコムサールにて行政・医療・学校・福祉関係機関より出席いただき、熊本リハビリテーション病院 神経心理科長 尾関誠氏による「高次脳機能障害とは」「関係機関との連携の重要性」「就労支援事例」について発表していただきました。また、生活困窮者事業について原川太希志氏・甲斐裕基氏により紹介していただきました。



☆第7回えがおの会☆

9月27日(日)あしきた青少年の家にて、熊本県内の障がい者就業・生活支援センター合同の在職中の方を対象にした交流会を開催しました。今回は、各センターで参加者の名刺を作成し、交流をふまえた名刺交換を行ないました。また、グループワークとして割り箸を使って高さを競い合うタワーゲームを行ないました。高さを出すための方法や倒れないようバランスを考えたりと、みんなで協力し合うことでチームワークの必要性も勉強しました。



「リスクマネジメント」について

当支援センターでは、主に3つの事をリスクとして想定しています。1つ目は個人情報の取り扱い、2つ目はご利用者来所時の自然災害等、3つ目は職場実習中の怪我等です。

個人情報については、当法人の個人情報マニュアルの想定に基づき管理しております。また、近年自然災害が多発しており、ご利用者との面談中に地震や火災が発生した場合、ご利用者の安全を確保出来る様に避難ルートの確認や建物内の安全な場所を把握しておくように心掛けております。また、職場実習中の事故等に対応出来る様に職場実習を実施する場合は必ず傷害保険に加入しています。

日付	行事予定
12月	菊池地域職業支援ネットワーク会議
12月	阿蘇圏域自立支援協議会就労支援会議

就労継続支援A型事業所 清流荘

〒861-1331
 熊本県菊池市隈府1587-17
 TEL(0968)
24-2155
 FAX(0968)
 24-2157

～就労継続支援A型(雇用型)とは～

企業などで就労することが困難な障害者に、雇用契約に基づく就労の機会を提供し、事業所での作業を通じて、知識・能力の向上を図り、一般就労に向けた支援を行います。

今年2回目の防災訓練



平成27年9月28日(月)今年2回目の防災訓練を行いました。
 今回は菊池消防署の方々3名をお招きしての訓練です。



宴会場から火災発生！！

とにかく、速やかに避難することが大切であり、避難経路を確認し、確実に避難場所へ移動します。

消防署の方々からの避難方法について詳しく説明していただきました。
 火災時に危険な事は“火の熱”と“煙の速さ”。これに対して、初期行動が非常に大切になる事を丁寧に教えていただきました。



最後に消火器を実際に使わせていただきました。火災が起きないように日々の安全管理を徹底する事、災害が起きた時の避難経路の確認と対策、また訓練を重ねていくことをこれからも続けていきたいと思っております。

===== 🔥 NEWS 🔥 =====

「家族湯 湯の倉」は11月に10周年を迎えます。
 11月中は記念イベントを開催します。
 皆様のご来店をお待ちしております。



相談支援事業所 コミュニティはうす明日

〒861-1331
熊本県菊池市隈府469-10
TEL(0968)
25-6601
FAX(0968)
41-7577

～ 相談支援事業とは ～

障がいや有する方やご家族などが、生活をする中で困ったり悩んだりした際に専門の相談員が話を聴き、解決に向けて一緒に考えます。サービス利用計画書や個別支援計画書を元に障がい者の支援を考えたり、地域のネットワークの仲間や専門家と一緒に個別支援会議を行い問題解決に努めます。また、病院や施設から地域移行される方、親元から離れて一人で生活したい方に対しての支援も行います。

相談支援事業所コミュニティはうす明日では、計画作成だけに流されるのではなく、基本を大切に支援を展開しながら、利用者さんのニーズに沿ったサービス提供ができるよう、地域の中での相談支援事業者の役割を明確にすることを目指しています。どんな相談や悩みでも、それに応じた最良の関係機関へ繋げていきます。ぜひご相談ください！

9月18日 熊本県県北ブロック相談支援連絡協議会主催の研修会に参加してきました。

阿蘇・菊池・有明・山鹿圏域の相談支援関係者など57名が参加されました。

講師に「宮崎県障害児・者そうだんサポートセンターはまゆう」のコーディネーター田畑寿明先生がみえられ、「これからの相談支援」というテーマで講演がありました。

相談支援専門員としての役割と機能を再認識しなければならないと話され、特に「基本相談」はあらゆる支援の最初の入り口となることから、最も重点を置いていかなければならないことを感じました。

また、それに伴い、相談支援専門員に多くの知識・技術が求められるのはもちろんですが、待つだけの相談支援ではなく要支援者の見つけ出していくような取り組みが今後より大切になるため、少しでも実践していけるようにしたいと思いました。



□ 菊池圏域自立支援協議会相談支援部会 研修開催のお知らせ □

菊池圏域のサービス提供事業者の方に参加して頂き、協議会のあり方や、相談支援事業所とサービス管理責任者、サービス提供責任者、関係機関との連携について研修会を開催します！

平成27年11月13日(金) 15時00分～17時00分(14時30分受付)

講義1：自立支援協議会について

講義2：協議会に向けての取り組み・相談支援事業の活動

講義3：相談支援事業所とサービス管理責任者・サービス提供責任者との連携

リスクマネジメントについて

相談支援におけるリスクマネジメントとしては、個人情報情報の漏えいや不適切な使用等が課題になります。管理方法に気を付けることはもちろんなのですが、関係機関とのやり取りが多い相談支援では、情報提供の方法に最も注意しています。事前にご本人(もしくはご家族や代理人)に情報提供の同意書を頂き、且つ情報提供を行う際に「どこに(誰に)」「どんな情報を」「どんな目的で伝えるのか」ということをご本人に確認し情報提供を行うよう徹底しています。また、求められた情報を本当に提供する必要があるか、提供することでご本人に不利益がないか等を考え、慎重に取り扱うことも気を付けています。

上記以外の課題にも、相談者との関わりのなかで、言葉使いや行動で、相談者を無意識に傷つけてしまう可能性があることも考えられます。もちろん相談対応の際にはそのような事が無いよう細心の注意を払うと共に、相談員同士で相互確認を行っています。また、虐待防止や相談援助技術等の研修会に参加し、日々意識を高めるよう努めています。

熊本県自立支援プラン推進事業(就労準備支援事業) 菊池市くらしサポートセンター 山鹿市生活自立相談 大津町福祉サポートセンター

〒861-1331
熊本県菊池市隈府469-10
TEL(0968)
41-7151
FAX(0968)
41-7577

～ 生活困窮者自立支援事業とは ～

- 【自立相談支援事業】 ○経済的な問題、精神的な問題、家庭の問題、健康上の問題などが複雑に絡み合った生活困窮者に対し、生活保護に至る前の段階から、個別的・包括的・継続的に対応し、生活困窮者の自立支援の促進に向けた新たな相談支援体制を実施します。
- 【就労準備支援事業】 ○生活困窮者の中で長期離職や就労経験が無い等により、生活習慣等に問題があり直ちに一般就労に就くことの難しい方に対し、就労意欲の喚起や動機づけを行い、一般就労に向けた基礎能力の形成など一般就労に向けた自立支援を実施します。

平成27年4月より生活困窮者自立支援法が本格施行され 菊愛会でも受託をした各事業がスタート致しました。モデル事業より 生活困窮事業に関わっている相談支援事業部は、厚労省委託の自立相談支援事業従事者研修【相談支援員養成研修】へ2名参加してきました。【前期】9月7日～9日【後期】10月7日～9日と行われ、山鹿市担当(田中)、菊池市担当(宮木)で 参加してまいりました。

全国から集まった相談支援員約250名と共に受講をしてきました。講師陣は、北海道から沖縄まで各地域で先駆的に地域支援を実践されている事業体や厚労省からの講義に各項目に合わせて説明を受け、演習は、実践研修で習得するなど毎日が気の休まることのない 内容も多岐に渡る情報量でした。

【前期】【後期】共に無事に所定の過程を終了し2名共に修了証書を受け取りました。
相談支援事業部(生活困窮自立者支援事業) 宮木

菊池圏域地域療育センター

〒861-1331
熊本県菊池市隈府110-4

TEL(0968)
25-7688
FAX(0968)
25-7688

学習会・研修会 (7月～9月)



7月に、岡田療育相談員より就学に向けた勉強会がありました。たくさんの方が学校の現状や情報を求められている事がわかり、今後も必要な情報を発信していきたいと思っております。



企業内託児所りとする♡まむの保育参観にお邪魔してきました。子どもさんやお母さんたちの笑顔に癒されながらのリトミック遊び。またお邪魔させて下さい！

9月19日に、合志市西合志図書館にて『第2回菊池圏域事業所スキルアップ研修会』を開催しました。今回は有明地域療育センターの村上療育相談員をお招きして、療育に関わるスタッフの基本的姿勢などを含めた「発達支援」についての講話をしていただいています。

第3回は11月です。次回は『個別支援計画について』の研修会を行います。

・今後の予定

10月 9日 関わり方講座②
16日 意見交換会
23日 音楽療法
31日 言語相談

11月 13日 感覚統合について
20日 音楽療法
21日 言語相談
28日 第3回菊池圏域スキルアップ研修会

12月 4日 こぼばについて
11日 中学高校の過ごし方
11日 療育支援体制に係る関係者会議
18日 音楽療法
19日 言語相談



熊本県生活困窮者自立支援プラン推進事業 (子どもの学習援助事業)

(県北)
〒861-1331
熊本県菊池市隈府110-4

TEL(0968)25-7688
FAX(0968)25-7688

(県南)
〒866-0051 八代市妻島東町9-7-3-C
TEL (担当携帯)

080-8371-1312
FAX(0965)45-9267

～ 生活困窮者自立支援事業 (子どもの学習援助事業) とは ～

対象家庭の子どもに対して高校入試や定期テスト対策、宿題、基礎学力強化等の学習支援を行います。また調理実習、体験活動等の生活支援、保護者に対する相談支援を行い、対象の子どもが将来、自立した生活ができる力を身に付けるよう支援します。熊本県生活困窮者自立支援プラン推進事業(子どもの学習援助事業)では、「学ぶ喜びを感じる」「人と関わる大切さを知る」「安心して相談できる教室づくり」の3つを目標に掲げ、子ども達に寄り添いながら支援することを心がけています。

夏休みの体験活動

調理実習

調理実習では、子どもたちそれぞれが役割をもっておいしい料理をつくることができました！また、調理だけでなく、読み聞かせを取り入れ、食に関する必要な知識を学ぶことで、自身の食生活をもう一度見つめなおす機会を設けました。(豚しゃぶサラダづくり)



(カレーづくり)



職場体験

職場体験では、空港や工場を見学して、わたしたちが普段目にしていないものには多くの人が関わっていることを学ぶことができました。

(阿蘇・熊本空港見学)



(コカ・コーラ工場見学)



学習支援

夏休みは、ただ楽しいだけで終わらせてくれません。やるべき課題もたくさん出ます。子どもたちはそれぞれ、目標をもって一生懸命頑張りました。

特に中学3年生は、夏休み明けに行われる第1回共通テストに向けて、週2回、普段より回数を増やして学習を行いました。



在宅支援センターへるぷねっと

〒861-1331
熊本市菊池市
隈府494-16 2F

TEL(0968)

24-3152

FAX(0968)

41-3336

居宅介護事業、重度訪問介護事業、行動援護事業、同行援護事業、移動支援事業(地域生活支援事業)

2015/8/18 フィッシングパークで魚釣り！



釣った魚をその場で焼いて頂きました！7匹も釣れたので、皆さんとても満足されていました。

2015/9/12 サザエさん展へ



ハイ！ポーズ

2015/9/19 皆さんでボウリング場

皆さんとても上手く、スベアやストライクなど沢山できていました！ストライクが出ると、ハイタッチなどをされたりとても盛り上がりました！

すばらしい
フォーム！！



【豆知識】

フグ田サザエ：24歳
フグ田マスオ：28歳(海山商事営業課)
磯野カツオ：11歳(かもめ第三小学校5年3組)
磯野ワカメ：9歳(かもめ第三小学校3年クラスの設定なし)
フグ田タラオ：3歳
磯野波平：54歳(山川商事課長)
磯野フネ：52歳
波野ノリスケ：25歳
穴子さん：27歳



「リスクマネジメント」について

- ・当事業所では、危機管理マニュアル等のマニュアルをそれぞれの職員に配布、さらには事業所内、車内にも掲示して周知を行っております。
- ・また、月に一度職員にチェックシートを配り、意識してリスクの減少に努めるよう、支援への取り組み方の見直しを行っております。

日付	支援予定
10月	・玄海竜二 特別公演 ・ボウリング ・カラオケ
11月	・阿蘇きぼうの家 ・温泉 ・映画
12月	・温泉 ・映画 ・カラオケ ・ボウリング

児童発達支援センター 輝なっせ

〒861-1331
熊本県菊池市隈府110-4
TEL(0968)
24-5667
FAX(0968)
24-5181

児童発達支援事業

放課後等デイサービス事業

日中一時支援事業

森の子プログラム



8月15日 菊池少年自然の家で、“ニジマスのつかみどり”を体験しました。ニジマスをつかんでとった後、内臓をとって焼いて食べました。命の大切さを感じながら、残さずおいしく食べる事ができました。その後は川遊びを楽しみました。(^^)

七城北プール



川遊び



松原海水浴場



夏休み期間中は、プールや川、海など水遊びを中心に活動しました。暑さが続く中、子ども達は真っ黒になりながら、上手に泳いだり楽しく遊んでいました(^^)！！

障がい福祉サービスの勉強会

平成27年8月29日 ・場所 コムサール2F 会議室
・参加者17名(輝なっせの放課後等デイサービスをご契約の方)
ご家族の方に、高校卒業後の障がい福祉サービス・障がい支援区分・サービス利用までの流れ等の勉強会を開催し、高校卒業後の情報収集・進路イメージを持っていただくことを目的として実施しました。講師には、相談支援事業所コミュニティはうす明日 後藤センター長のご協力を頂き、障がい福祉サービスの概要、相談支援、親の立場を通しての貴重な内容のお話で、ご参加いただいたご家族の方からも好評で次回の開催を望む声がありました。今後も、ご家族の方に高校卒業後にすることを様々な形で情報提供できる場を構築していきます。



イルカウォッチング



9月26日にイルカウォッチングに行きました。たくさんのイルカを間近で見ることができ、子ども達も「わあ～あそこ！！」とお友達同士でとても喜び姿が見られました。イルカについて興味を湧いた子どもさんもあり、「輝なっせ」に帰ってきてからご家族の方へイルカについてや今日の出来事を楽しそうにお話されていました。

「リスクマネジメント」について

1) テーマに対する具体的取り組みや実践の内容

当事業所では、送迎マニュアルについて、職員に事前アンケートを実施し、それを基に輝なっせ運営委員会において、協議を重ね送迎マニュアルを作成しました。マニュアルを職員に配布・公用車に提示することで共有を図っています。

2) 成果と課題

マニュアルがあることで子どもさんが安全に安心して送迎を利用できるよう、当事業所としての統一した対応に努めています。今後はマニュアルの管理として、見直しや確認を行っていき、必要に応じて変更・修正を行っていきます。

日付	行事予定
10月24日	心温の日
11月7日	輝なっせフォーラム
11月28日	森の子プログラム

養護老人ホーム こすもす荘

〒861-1201
熊本県菊池市
泗水町吉富2900

TEL(0968)
38-2902
FAX(0968)
38-6290

～養護老人ホームとは～

概ね65歳以上の方であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方を市町村が措置する老人福祉施設です。利用者を養護するとともに利用者が自立した日常生活を営み、社会活動に参加するために必要な指導及びその訓練その他の援助を行うことを目的としています

すいか割り

目隠しをしてすいか割りに挑戦しました！周りの声に惑わされながら・・・見ている方も笑顔がこぼれます(*^v^*)



大々したすいかの音が～

納涼祭

永翔太鼓で幕開けです！



流しそうめん

この夏も喜びながら



敬老会

ささのんの表彰と皆集いの
1日のお楽しみ会に出し物等で行われました☆



城北地区秋季スポーツ大会

精進の志、じゃんばんで城吉3位と取りました！

ピンポン玉リレー・玉入れ・わなげ・魚釣り・菊花賞などで競い、日ごろの練習の成果を発揮されました(´▽｀)

「リスクマネジメント」について

高齢化、要介護化がすすむなか、ご利用者のADLの低下に伴う転倒の防止や、認知症の方の徘徊や離荘等への対応の必要性について、事故防止対策委員会を中心に検討、取り組みを強化しています。

ヒヤリハット、事故報告書の記入を徹底し、データの集計、分析を行ないます。

集計・分析し、情報を共有することで、施設の改修、工夫の必要性、対応につなげています。

日付	行事予定
10月	一日旅行(天草・山鹿・玉名)
11月8日	地域合同防災訓練・収穫祭
11月	城北地区園芸交換会
12月	もちつき
12月	クリスマス会&忘年会

養護老人ホーム ふじのわ荘

〒861-1308
熊本県菊池市巨91

TEL(0968)
25-2500
FAX(0968)
25-2245

～養護老人ホームとは～

概ね65歳以上の方であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方を市町村が措置する老人福祉施設です。利用者を養護するとともに利用者が自立した日常生活を営み、社会活動に参加するために必要な指導及びその訓練その他の援助を行うことを目的としています

敬老会



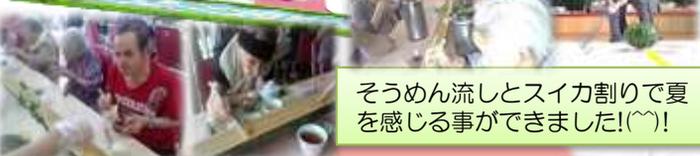
9月21日(月)敬老祝賀会を開催させて頂きました。最高齢97歳の方を筆頭に、喜寿2名、傘寿1名、米寿1名、卒寿3名の方々に賞状とお祝いの品が手渡されました。その後も、豪華な食事に舌鼓を打たれ、様々な出し物を見て参加して…と楽しく過ごされました☆

納涼祭



9月5日(土)にふじのわ荘恒例の納涼祭を開催致しました。開催前に雨が降り出しましたが、しばらくすると雨もやみ、30分遅れで予定通り開催することができました。多くのご家族様や地域の方々のご来場があり、納涼祭が大いに盛り上がることができました。ご協力いただいたボランティアの皆様ありがとうございました。

流しそうめん



そうめん流しとスイカ割りで夏を感じる事ができました!(^)!

クラブ活動

散歩・書道



毎日クラブ活動を実施しています。今回は二つのクラブ活動の様子です。散歩では近くの清流公園まで行き、みなさんと色々な話ができて、ゆったりした時間が流れています♪♪書道クラブでは、毎回筆に力が込められ、素晴らしい作品ができあがっています。

秋季スポーツ大会



9月8日(火)菊鹿町にて城北地区の養護老人ホーム施設対抗の秋季スポーツ大会が行われました!連覇を狙い当日の大会を迎えました。皆さん気合十分!練習の成果を発揮されました。結果は2位が3チームと接戦。順位を決定する為じゃんけん勝負となり結果4位!来年はじゃんけんの練習も頑張ります!(^)!

「リスクマネジメント」について

高齢化とADLの低下に伴い、ふらつきや転倒事故が増える可能性が高く危険個所も増えました。転倒を未然に防ぐことが最善ですが、事故が万が一起きてしまってもけがや骨折を防ぐために、居室入口、トイレ、娯楽室の舞台の端などの角をコーナークッションで保護し、衝撃を和らげる取り組みを行いました。今後もスタッフ一丸となって、入居者の皆様に安心して安全な生活の場を提供してまいりたいと思います。

ふじのわ荘 リスクマネジメント委員会

日付	行事予定
10月	消防団神輿来荘 巨区子ども会神輿来荘 避難訓練
11月	演芸大会 収穫祭(芋ほり)
12月	クリスマス会・餅つき

指定居宅介護 支援事業所

ゆめぷらん

〒861-1305
熊本県菊池市北宮
字北田337-6

TEL(0968)

36-9150

FAX(0968)

36-9169

～居宅介護支援事業とは～

介護支援専門員(ケアマネジャー)が介護保険についての相談や要介護認定等の代行申請、介護給付を受けている方の居宅介護サービス計画(ケアプラン)等を利用者の希望・心身の状況・家族関係に適切し、本人及び家族と共に相談・決定する方向で適正に作成し、自立した生活が送れるよう支援いたします。

【活動状況】 法人内研修「介護福祉士資格取得に向けて」の講師にゆめぷらんの松川ケアマネに依頼がありました。



法人内研修
9/25 (金) 19時～21時
・介護の基本
・コミュニケーション技術

【今後の予定】

「介護福祉士資格取得に向けて」
10/23 (金) 19時～21時 生活支援技術 (介護技術)
11/21 (金) "

【リスクマネジメントについて】

1) 具体的取り組みや実践内容

居宅介護支援事業所は、介護保険の相談窓口(夢先案内人)です。利用者様、ご家族の危険・危機・事故・トラブルを未然に防げる様に、関係者との報告・連絡・相談が第一です。

知りえた事は関係者と情報の共有を第一に取り組んでいます。

2) 課題と対策

報告・連絡・相談は欠かせないものですが、情報が伝わってこなかったり、報告がなかったり少なかったり相談なく話が一人歩き・・・報告・連絡・相談が行える環境と関係者との連携強化に努めて参ります。

日付	行事予定
10 / 16	ケアマネ勉強会 (孔子の里地域交流センター) 菊池市の小規模多機能ホームの活動
10 / 28	ケアマネ勉強会 (JA菊池農業情報センター) 地域包括ケアシステム構築に向けた訪問看護の活動事例と向上を目指して
11 / 11	ケアマネ勉強会 (七城町多目的研修センター) 七城民生員様との交流会 その他研修は随時参加

訪問介護事業所

たまゆら

〒861-1305
熊本県菊池市北宮
字北田337-6

TEL(0968)

36-9168

FAX(0968)

36-9169

～訪問介護事業とは～

要支援・要介護状態になった場合においても、その利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行ないます。

【リスクマネジメントについて】

訪問介護員は、在宅の高齢者宅を訪問し介護サービスや家事援助サービスを提供するホームヘルプの第一線の職種です。食事、入浴、排せつ、衣服の着脱や移動などの支援や調理、洗濯、掃除、買い物などの代行も行います。またご利用者やご家族への精神的ケア(傾聴等)やご家族に介護の技術的な助言も私たち、たまゆらの大切な業務のひとつと考えております。

在宅生活の支援は様々な専門職や機関によるサービスを組合わせて行われます。そこで訪問介護員も単に自分に与えられた業務だけでなく他職種の業務や各種制度について、基本的な知識や調整・判断能力も求められるようになってきております。

ご利用者やその家族の変化(ニーズ)を一番に伺い、関係機関(各専門職)の皆様へ『つなぐ』役割がありますが第一線でご利用者及びご家族に一番近い存在として気を付けておかなければならない事は支援中の体調の変化や支援後の身体・環境状況の把握、またご自宅を出る際の安全確認です。

『あたりまえの事をあたりまえに実施し常時、基本に忠実且つ誠実』に取り組んで参りたいと考えます。

取組み・リスク対策として「必ず後の確認」をすること

- ・指さし点検
- ・声にだしての確認
- ・もう一度帰る前に後を振り返り見る事

ご利用者の怪我・事故につながらない様、スタッフ全員で信じて頼られる事業所を目指します

登録ヘルパー紹介



上田清美さん
待望の専属ヘルパー！
とってもやさしいヘルパーさんです。
よろしくお願ひします。

日付	行事予定
10/10	これであなたも食事支援マスター ～その人に合った対応とは？～熊本リハビリテーション病院
10/16	熊本県ホームヘルパー協議会 菊池ブロック研修会

企業内託児所 りとる♡まむ

〒861-1331
 熊本県菊池市隈府469-10
 TEL(0968)
41-7050
 FAX(0968)
 41-7020

～企業内託児所とは～

企業内または事業所の近辺に用意された、育児中の従業員向けの託児施設のことです。小さなお子様を育てながら働く従業員が安心して働けるようにすることが目的であり、産後のお母さんも比較的早く職場に復帰でき、子どもが比較的小さなうちから育児と仕事の両立を図ることができます。

ゆづきちゃん、3歳の誕生日おめでとう♪だいすきなアンパンマンのケーキを食べました。他の子どもたちも、ケーキを待ちきれない様子でみていました。



9月からりとる♡まむに
 甲斐日南子ちゃんが入り
 ました！元気いっぱい遊んで
 います。



水遊び、楽しい
 ね♪



☆左の写真はバスごっこをしているところ。みんなで動物園やお菓子屋さんに出発！

☆右2枚の写真は、おやつ後の一場面。まほちゃんがかいんちゃんのエプロンをつけようと真剣な顔で挑戦！それを見守るゆめくんとはるくん♪



布団を干している
 と、その後ろに隠
 れて「ぼあ～！」

9月は保育参観がありました。
 輝なっせから桐先生、木村先生に来て
 いただき、音楽に合わせて親子で触れ
 合ったり、体を動かしました！
 多くのご参加ありがとうございました
 ♪



上手に
 できた



菊愛会各事業所 納涼祭・秋まつり特集

ふじのわ荘・サポートホームわらび・こすもす荘・おおぞらにて恒例の納涼祭・秋まつりを開催いたしました。それぞれの事業所の特性をいかし、**地域への感謝・皆様の笑顔・感動**などのポイントを掲げ、たくさんの地域の皆さま、ご家族様にご参加いただき、大盛況のうちに開催することができました。その様子をご紹介します。

9月5日(土)ふじのわ荘納涼祭

スローガン「助けられたり助けたり心は一つ納涼祭」



9月12日(土)わらび納涼祭



9月13日(日)こすもす荘納涼祭



9月20日(土)おおぞら秋まつり



お知らせ

社会福祉法人 菊愛会
第11回 輝なっせフォーラム

「～支援を必要とする子どもと家族へのかかわり～」



こうしんぼう ひろし
講師：光真坊 浩史氏
江東区こども発達センターCOCO 園長

光真坊浩史氏は、厚生労働省で障害児専門官として児童福祉に携われ、様々な福祉サービスの現状と課題について取り組まれておられます。家族としてのお子様との関わり方や、関係機関を含めたお子様との関わり方等、わかりやすく講演されます。家族、関係機関との連携がお子様の支援にとっても重要な課題となります。是非ご参加頂き、今後のお子様との関わりに少しでも繋げて頂ければ幸いです。

ご参加、お待ちしております。

【プロフィール】

- ・平成4年、筑波大学大学院修士課程卒業後福井県に入庁（心理職）
- ・福井県総合福祉相談所(児童相談所部門、障がい者更生相談部門) 県庁障害福祉課、子ども家庭課に勤務。
- ・平成22年4月から2年間、厚生労働省で障害児専門官として平成24年の児童福祉法改正にかかわる。
- ・平成24年4月に福井県に復職。
- ・平成27年4月から現職。(江東区こども発達センターCOCO 園長)

開催日

平成27年 **11月7日(土)**

12:30～受付開始
13:30～講演開始
15:30～講演終了

会場：菊池市泗水ホール
〒861-1205
菊池市泗水町福本283番地1
TEL 0968-24-1101

参加費は500円です ※定員(300名)に達し次第締め切らせて頂きます

主催：社会福祉法人菊愛会 児童発達支援センター輝なっせ
受付：TEL：0968-24-5667(山口) まで

始めました!!

地域貢献【美化作業】



日頃お世話になっている地域に対し、感謝の気持ちを込めて

種 別	事 業 所	住 所	電 話 番 号	FAX
法 人 本 部				
総 務 部	電算室	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	0968-41-7805	0968-41-7020
障害者支援施設事業部				
施設入所支援・生活介護・短期入所・日中一時支援事業	障がい者サポートホーム わらび	〒861-1682 熊本県菊池市重味2380-7	0968-27-1381	0968-27-1461
日中活動支援事業部				
生活介護事業	生活介護事業所 ほほえみ	〒861-1331 熊本県菊池市隈府473-15	0968-24-9080	0968-36-9084
生活介護事業	生活介護事業所 すまいる	〒861-1306 熊本県菊池市大琳寺288-2	0968-41-5851	0968-41-5853
地域活動支援Ⅲ型 日中一時支援事業 地域の縁がわ彩り事業	地域活動支援センター つどい 日中一時支援事業 ふるゝる 地域ふれあいホーム つどいなっせ	〒861-1324 熊本県菊池市野間口488-13	0968-36-9750	0968-36-9750
障害児通所支援事業部				
児童発達支援事業 保育所等訪問事業 日中一時支援事業	児童発達支援センター 輝なっせ	〒861-1331 熊本県菊池市隈府110-4	0968-24-5667	0968-24-5181
放課後等デイサービス事業	放課後等デイサービス事業所 輝なっせ	〒861-1331 熊本県菊池市隈府295-3	0968-24-5667	0968-24-5181
療育相談支援事業	菊池圏域地域療育センター	〒861-1331 熊本県菊池市隈府110-4	0968-25-7688	0968-25-7688
熊本県生活困窮者自立支援プラン推進事業(子どもの学習援助事業)【公益事業】	ジョイスタ	(県北事務所) 〒861-1331 熊本県菊池市隈府110-4 (県南事務所) 〒866-0051 八代市麦島東町9-7-3-C	(県北事務所) 0968-25-7688 (県南担当携帯) 080-8371-1312	(県北事務所) 0968-25-7688 (県南事務所) 0965-45-9267
企業内託児所	りとる♡まむ	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	0968-41-7050	0968-41-7020
在宅支援事業部				
居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護・移動支援	在宅支援センター へるぷねっと	〒861-1331 熊本県菊池市隈府494-16	0968-24-3152	0968-41-3336
就労支援事業部				
就労継続支援B型・就労移行支援	就労支援センター かもん・ゆへす	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	0968-25-1817	0968-25-1875
就労継続支援A型・短期入所	就労継続支援A型事業所 清流荘	〒861-1331 熊本県菊池市隈府1587-17	0968-24-2155	0968-24-2157
相談支援事業部				
菊池圏域相談支援・指定特定相談・指定一般相談・障害児相談支援事業	相談支援事業所 コミュニティはうす 明日	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	0968-25-6601	0968-41-7577
国:雇用安定等事業【公益事業】 県:生活支援等事業【公益事業】	熊本県北部障害者就業・生活支援センター がまだす	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	0968-25-1899	0968-25-6602
熊本県生活困窮者自立支援プラン推進事業(就労準備支援事業)【公益事業】	熊本県生活困窮者自立支援プラン 推進事業(就労準備支援事業)	(県北事務所) 〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10 (県南事務所) 〒866-0051 八代市麦島東町9-7-3-C	(県北事務所) 0968-41-7151 (県南担当携帯) 080-8350-8813	(県北事務所) 0968-41-7577 (県南事務所) 0965-45-9267
菊池市生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業)【公益事業】	菊池市くらしサポートセンター	(窓口) 菊池市役所 健康福祉部 福祉課 窓口 (事務所) 〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	(事務所) 0968-41-7151	(事務所) 0968-41-7577
山鹿市生活困窮者自立相談支援事業 【公益事業】	山鹿市生活自立相談	((窓口) 山鹿市役所 福祉課 窓口 (事務所) 〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	(事務所) 0968-41-7151	(事務所) 0968-41-7577
大津町生活困窮者等相談事業 【公益事業】	大津町福祉サポートセンター	(窓口) 大津町役場 福祉課 窓口 (事務所) 〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	(事務所) 0968-41-7151	(事務所) 0968-41-7577
生計困難者レスキュー事業	生計困難者レスキュー事業	〒861-1331 熊本県菊池市隈府469-10	0968-41-7151	0968-41-7577
地域生活支援事業部				
共同生活援助事業	地域生活支援事業所 イズム	〒861-1331 熊本県菊池市隈府315	0968-41-4777	0968-41-4778
共同生活援助事業	地域生活支援事業所 あおぞら	〒861-1324 熊本県菊池市野間口488-13	0968-25-3811	0968-25-3812
高齢者支援事業部				
養護老人ホーム	養護老人ホームふじのわ荘	〒861-1308 熊本県菊池市亘91	0968-25-2500	0968-25-2245
養護老人ホーム	養護老人ホームこすもす荘	〒861-1201 熊本県菊池市泗水町吉富2900	0968-38-2902	0968-38-6290
居宅介護支援	居宅介護支援事業 ゆめぶらん	〒861-1305 熊本県菊池市北宮字北田337-6	0968-36-9150	0968-36-9169
訪問介護・予防訪問介護事業	訪問介護事業所 たまゆら	〒861-1305 熊本県菊池市北宮字北田337-6	0968-36-9168	0968-36-9169

～編集後記～

【広報委員会】：佐藤秀実 富田浩孝 久保博美 濱崎悠哲 稲田誉久

今回は、各事業所の「夏」をお知らせしました。「納涼祭」や「そうめん流し」などイベント盛りだくさんです。利用者の皆さんも楽しそうにしておられるのが良く伝わります。また、今回のテーマ「リスクマネジメント」でも事業所別に項目や重点を置かれているポイントが違い、今までの経験の中で培われてきた取り組みにより成果や課題が報告されました。法人内においても他事業所の成果を参考にして「安心・安全」をレベルアップ出来る様にしてあります。次回は、菊愛会の「秋」をお知らせします。どんな「秋」をお知らせできるか楽しみにしています。